



## 「校内生活体験発表大会」が開催されました

9月2日（木）に恒例の生活体験発表大会が行われました。本校では6月から国語科の授業を中心に取り組み始め、原則として全員が発表原稿となる作文を夏休み明けに提出しました。これまでの自分の体験を振り返り、考え、整理して文章にまとめていく過程は、苦勞と努力・工夫の連続であったと思います。

発表者6名は、それぞれの体験をもとに大切なメッセージを届けてくれました。苦しいことを続けることで得たこと、失敗や挫折を乗り越えたこと、家族や周囲への感謝等々、これからの学校生活や自分の考え方に生かすことができる発表内容は、聞き手が励まされ、勇気を与えられるものでした。審査の結果、丸山新大さん（3年生）の「遠回り」が最優秀賞に選ばれ、北信大会の書面審査に進みました。「学ぶことに対して関心を持てるということは、素晴らしいことだと思えた」という言葉が印象的でした。

### 【発表者の演題一覧】

- ・ 3年間で振り返って（3年生）
- ・ 2度目の高校生活（2年生）
- ・ 遠回り（3年生）
- ・ 1年アルバイトをしてみても（2年生）
- ・ 昔の自分と今の自分（4年生）
- ・ アルバイトで得たこと（3年生）



## コロナ対策

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校ではその対策を行っています。その一部を紹介します。定時制の全ての教室と職員室前には消毒液を置き、入退室時に手指の消毒ができるようにしています。また、会食時は最も感染リスクが高まるとされているため、給食時間の食堂では、5月13日（木）から1人1机に座り、静かに弁当を食べています。その他にも、教室の換気やマスクの着用など基本的な対策をしてお互いに感染予防に努めています。学校の教育活動は、仲間や先生と対話し、物理的にも精神的にも「密」になりながらお互いの関係を深めたり思考の幅を広げたりしてきました。こうしたこれまでの学校の在り方も大切にしながら、必要な対応をしていきたいと思っています。

教室前で手指消毒



「黙食」する給食時間

